

決算説明会

2017年3月期第2四半期

2016/11/24

第2四半期連結決算の総括

今後の事業戦略

参考資料

トピックス

- 1 大型開発プロジェクトが順調に稼働
- 2 フィンテックソリューションの実用化
- 3 C T I - R T S ロボティックの受注
- 4 政令市他から催告 B P O 受託

フィンテックソリューションの実用化

地方銀行での導入事例

◆個人ローン審査支援システムのタブレット端末対応

- 渉外担当者が訪問したその場で個人ローンの申し込み受付を完了
- お客様のキャッシュカードで個人認証（手書きや入力作業が不要）
- お客様は電子署名をするだけ
- その場で完結するので書類の不備が発生しない
- 住宅ローンだけでなくクレジットカードや無担保ローン、更には諸届け変更などの受付が可能



その場で住宅ローンの
申し込みを受け付けます

CTI-RTSロボティックの受注

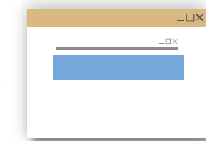
ネット銀行での導入事例

いまはどれを見れば・・・

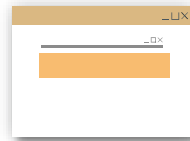
なんて言えばいいのか・・・

手順が煩雑！

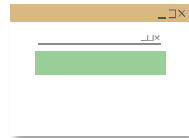
ミスや漏れはないか？



アプリケーションA



アプリケーションB



アプリケーションC



アシストロボ

何ができるのか？

人間が行うオペレーションをアシスト

特徴

- ・ 見やすい、分かりやすい
- ・ PC操作の自動化
- ・ 次にやることを教えてくれる

効果・メリット

- ・ 業務の効率化
- ・ 応対品質の向上
(言い忘れ、聞き忘れ、入力ミスを防止)
- ・ コスト削減
- ・ 利益増大

第2四半期累計決算ハイライト（連結）

（百万円）

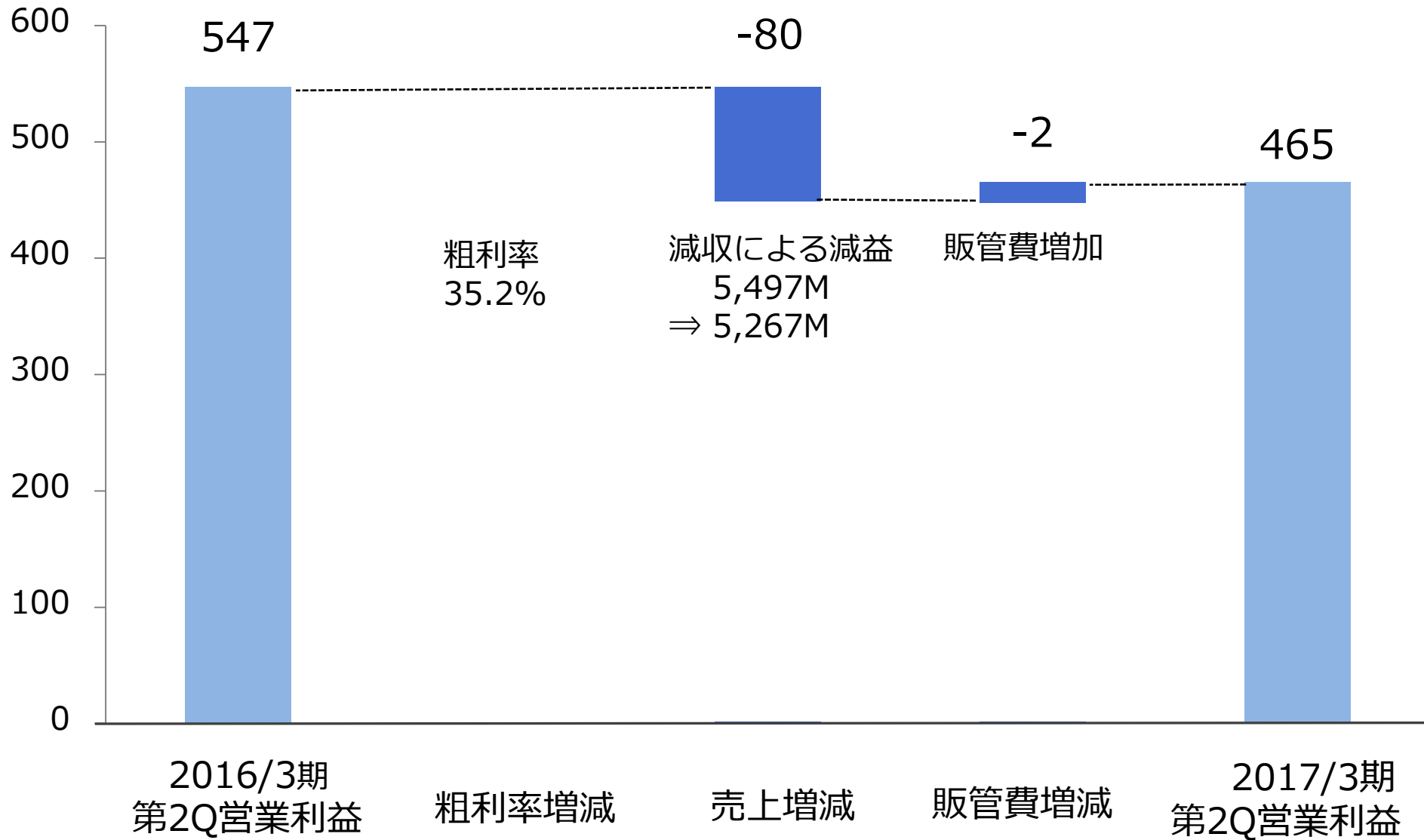
	2016/3期 第2Q実績		2017/3期 第2Q実績			公表 予算	予算比
	金額	売上比	金額	売上比	前期比		
売上高	5,497	100.0%	5,267	100.0%	95.8%	5,500	95.8%
売上総利益	1,935	35.2%	1,855	35.2%	95.9%		
販管費	1,387	25.2%	1,389	26.4%	100.2%		
営業利益	547	10.0%	465	8.8%	85.0%	500	93.1%
経常利益	575	10.5%	503	9.6%	87.4%	500	100.7%
純利益	375	6.8%	339	6.5%	90.6%	330	103.0%
期首受注残	8,146		7,837		96.2%		
受注高	5,978		5,188		86.8%		
受注残高	8,626		7,758		89.9%		

連結業績のポイント

- 1 減収減益
- 2 経常利益・当期純利益は計画値を確保
- 3 受注の伸び悩み

営業利益の増減

(百万円)



連結貸借対照表

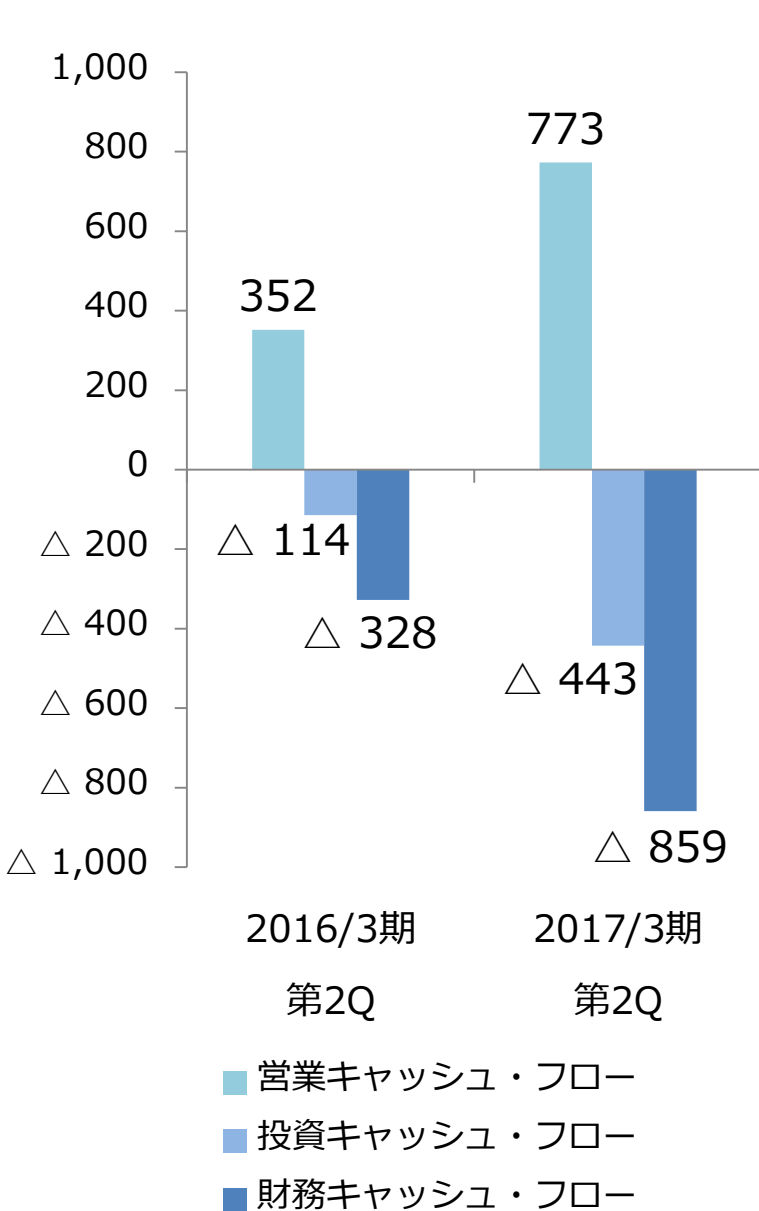
(百万円)

	2016/3末	2016/9末	増減額
流動資産	10,796	9,828	△967
固定資産	4,166	4,074	△92
資産合計	14,962	13,902	△1,060
流動負債	2,954	2,415	△539
固定負債	257	259	2
負債合計	3,211	2,674	△536
純資産合計	11,750	11,227	△523
負債純資産合計	14,962	13,902	△1,060

■ 主な内訳と前期末比の増減

	2016/9末	増減
現金及び預金	2,671	△129
受取手形売掛金	2,048	△902
たな卸資産	380	62
投資有価証券	1,706	19
買掛金	828	△408
未払法人税等	187	△75
利益剰余金	8,883	△148
自己株式	△557	△283

連結キャッシュ・フロー



(百万円)

	2016/3期 第2Q	2017/3期 第2Q	増減額
現金等期首残高	4,458	5,480	1,021
営業キャッシュ・フロー	352	773	421
投資キャッシュ・フロー	△114	△443	△329
財務キャッシュ・フロー	△328	△859	△530
現金等第2四半期末残高	4,368	4,951	583

営業C/F

税金等調整前四半期純利益	517百万円
減価償却費	175百万円
売上債権の減少	905百万円
仕入債務の減少	△408百万円
法人税等の支払	△264百万円

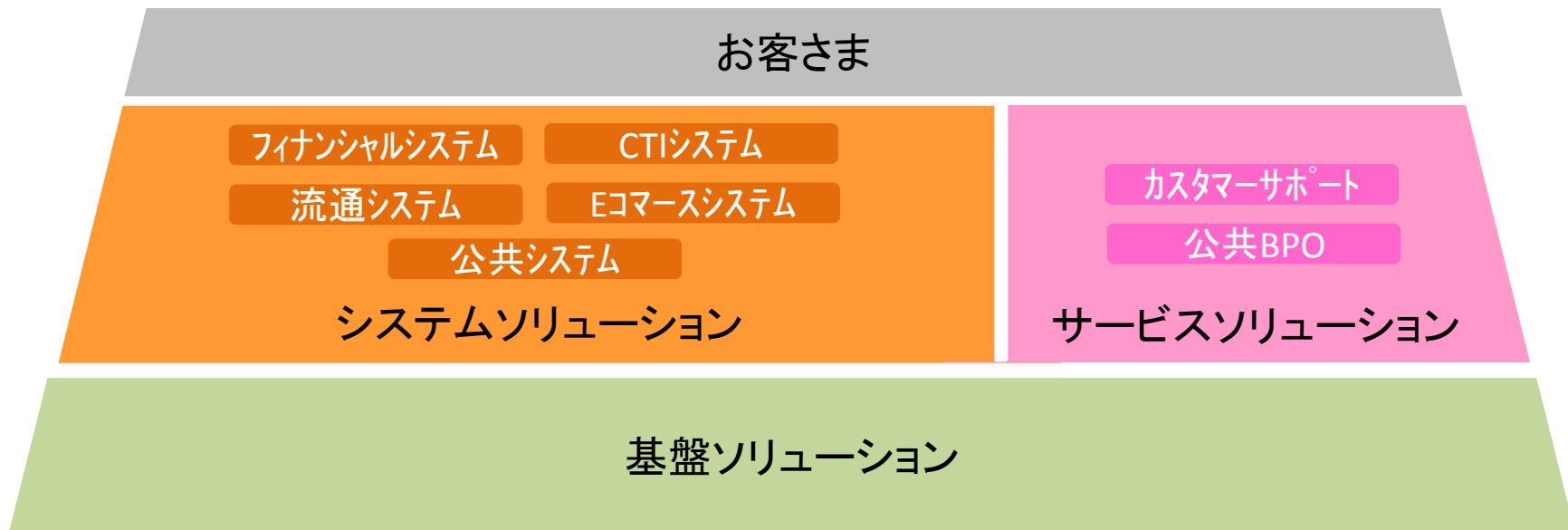
投資C/F

定期預金の払戻による収入	150百万円
有価証券の増加	500百万円

財務C/F

自己株式の取得	△421百万円
配当金の支払	△488百万円

新セグメントと主な提供ソリューション



セグメント	提供ソリューション
システムソリューション	- 金融機関の債権管理・回収や審査支援システム - 官公庁の公債権、私債権統合型管理システム - 百貨店や量販店の基幹システムやEコマースシステム - コールセンター業務支援システム
サービスソリューション	- システム構築のコンサルティングや顧客システムの保守・管理 - 官公庁BPO（業務外部委託）
基盤ソリューション	システム機器販売、基盤インフラ設計・構築・納入・設置、クラウド基盤関連ソリューションの提供

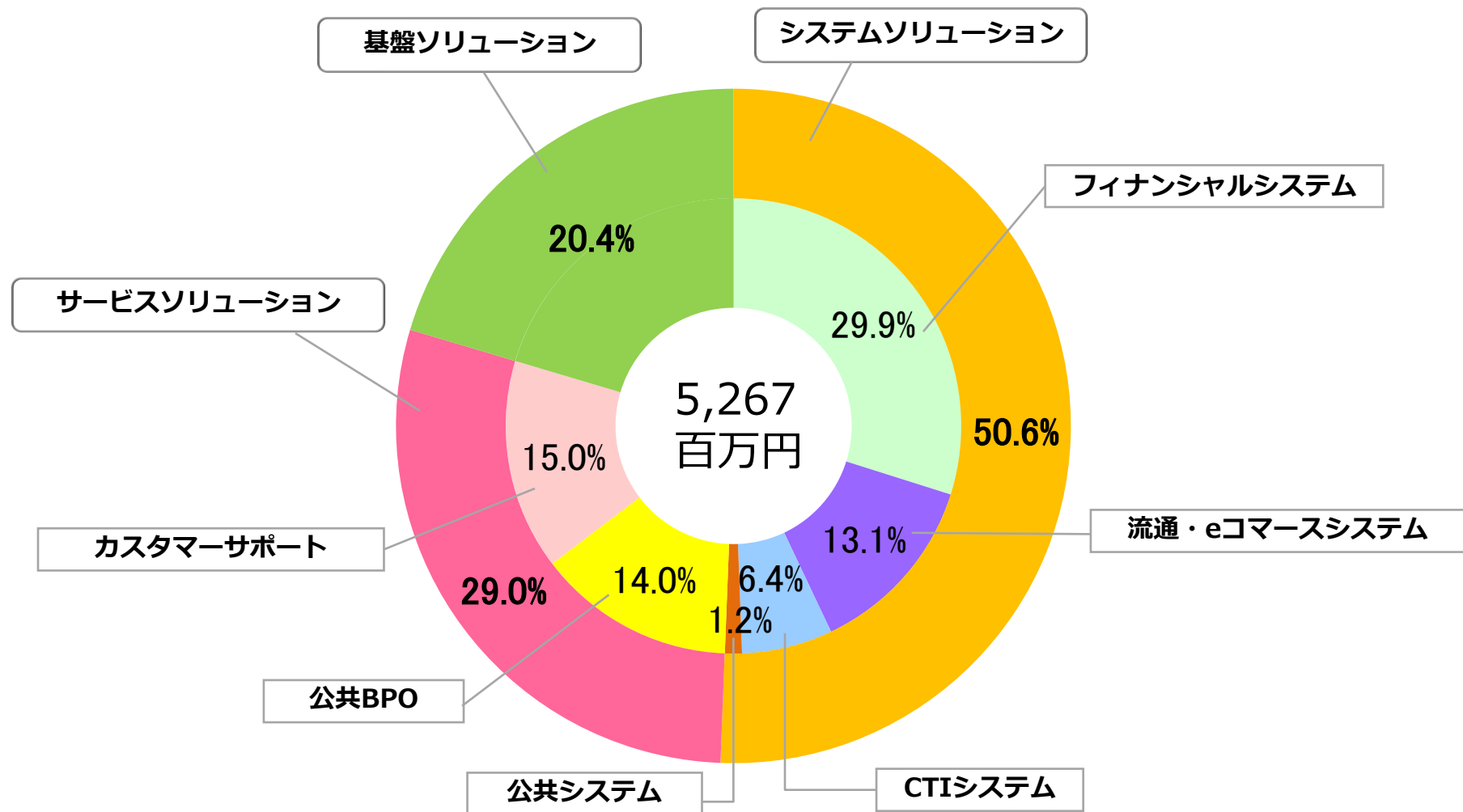
新セグメント別 受注・売上概況（連結）

（百万円）

		2016/3期		2017/3期	
		第2Q	年間	第2Q	前年同期比
システム ソリューション	受注	3,227	6,338	2,883	89.3%
	売上	2,822	6,579	2,666	94.5%
	(粗利率)	31.3(%)	(35.0%)	(36.4%)	—
サービス ソリューション	受注	1,363	2,664	1,422	104.3%
	売上	1,484	3,031	1,527	102.9%
	(粗利率)	(48.0%)	(45.6%)	(41.0%)	—
基盤 ソリューション	受注	1,395	2,851	883	63.3%
	売上	1,199	2,552	1,074	89.6%
	(粗利率)	(28.5%)	(28.5%)	(24.2%)	—
合計	受注	5,978	11,845	5,188	86.8%
	売上	5,497	12,154	5,267	95.8%
	(粗利率)	(35.2%)	(36.3%)	(35.2%)	—

※各セグメントの数値は、調整前の数値

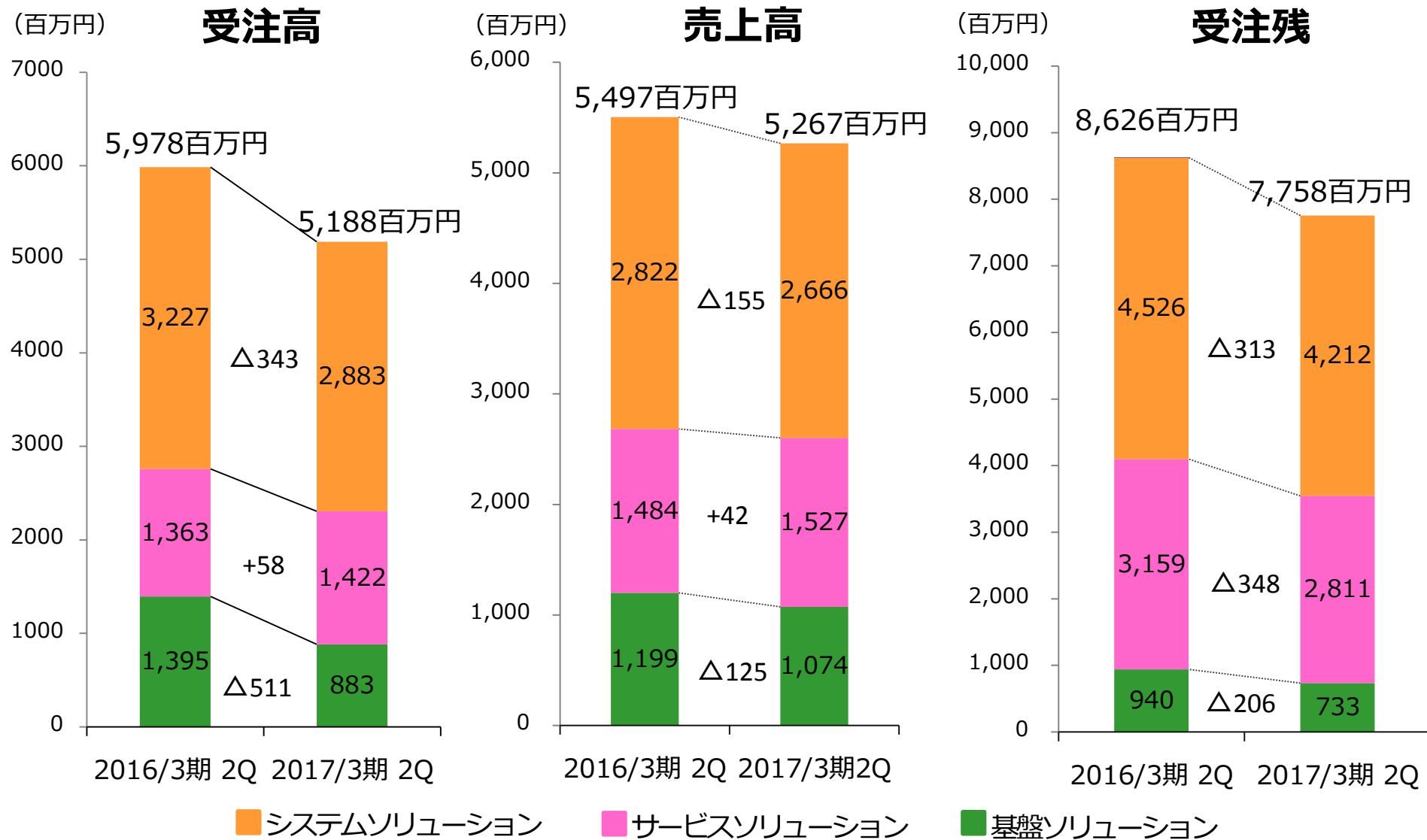
セグメント別売上構成比（連結）



2017/3期
2Q

※ 各セグメントの%は、調整前の数値から抽出

セグメント別 受注・売上・受注残推移（連結）



※各セグメントの数値は、調整前の数値

第2四半期連結決算の総括

今後の事業戦略

参考資料

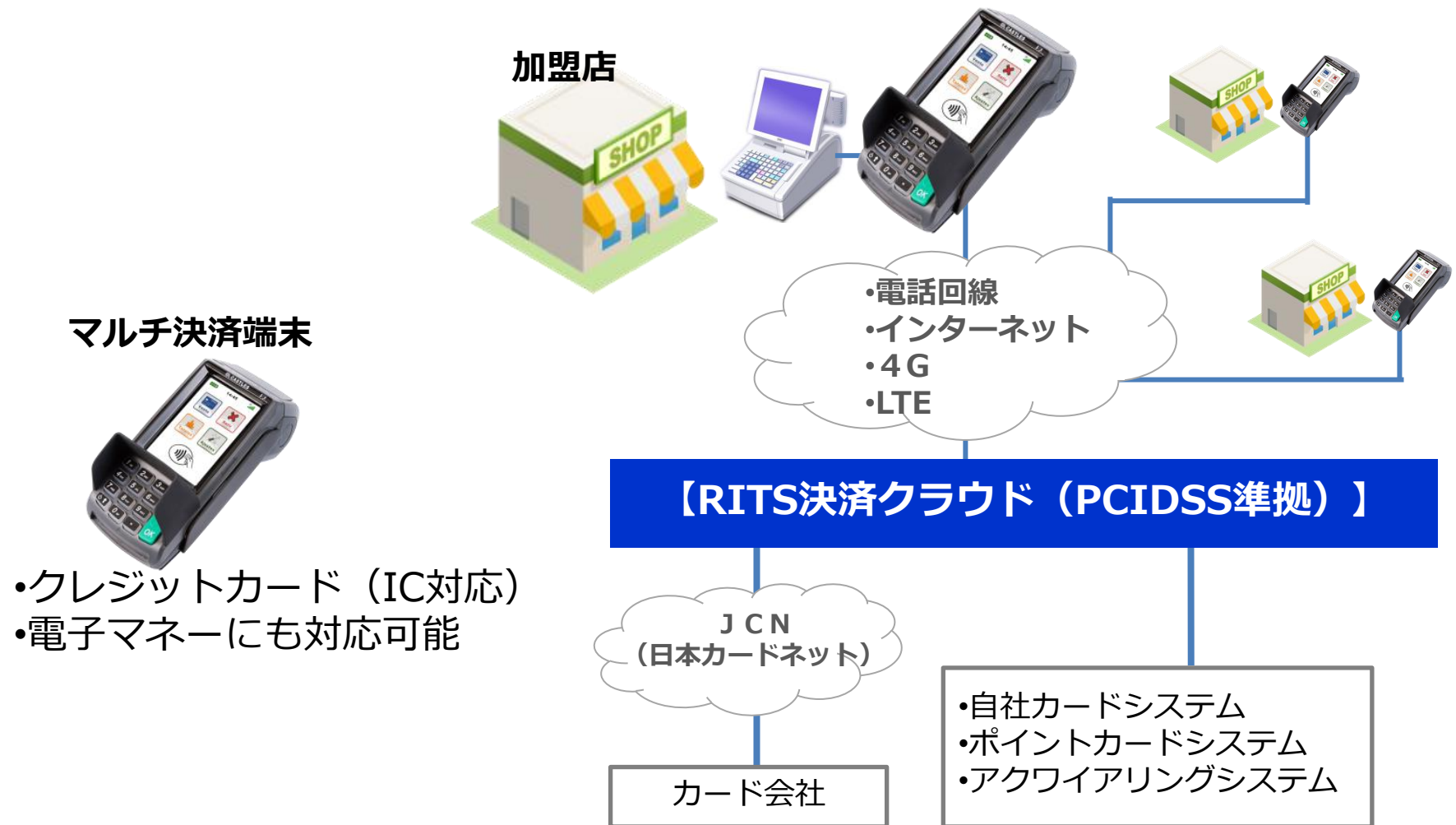
今後の事業戦略

- 1 大規模開発プロジェクトの稼働
- 2 大規模システム更改案件の受注
- 3 フィンテックソリューションの販促
 - ・ 地方銀行にてアクワイアリングシステム稼働
 - ・ アリペイ、WeChat Payment決済機能のリリース
- 4 デジタルサイネージやアイティフォー光などの店舗運営を効率化する、パッケージの販売拡大

フィンテックソリューションの販促

地方銀行での導入事例

◆決済端末とカード加盟店業務支援システム

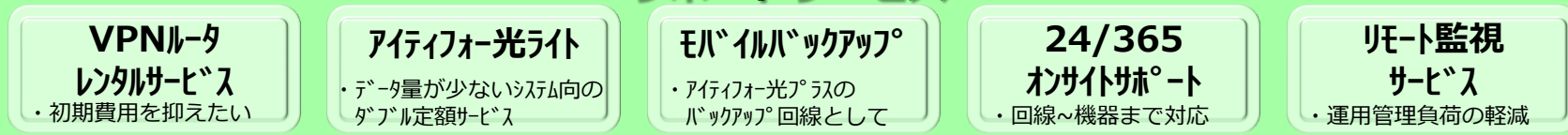


店舗向けの提供ソリューション

アイティフォーではチェーンストア様向けに各種アプリケーションを取り揃えており、店舗運営の効率化をご提案します。



サポートサービス



アイティフォー光シリーズ



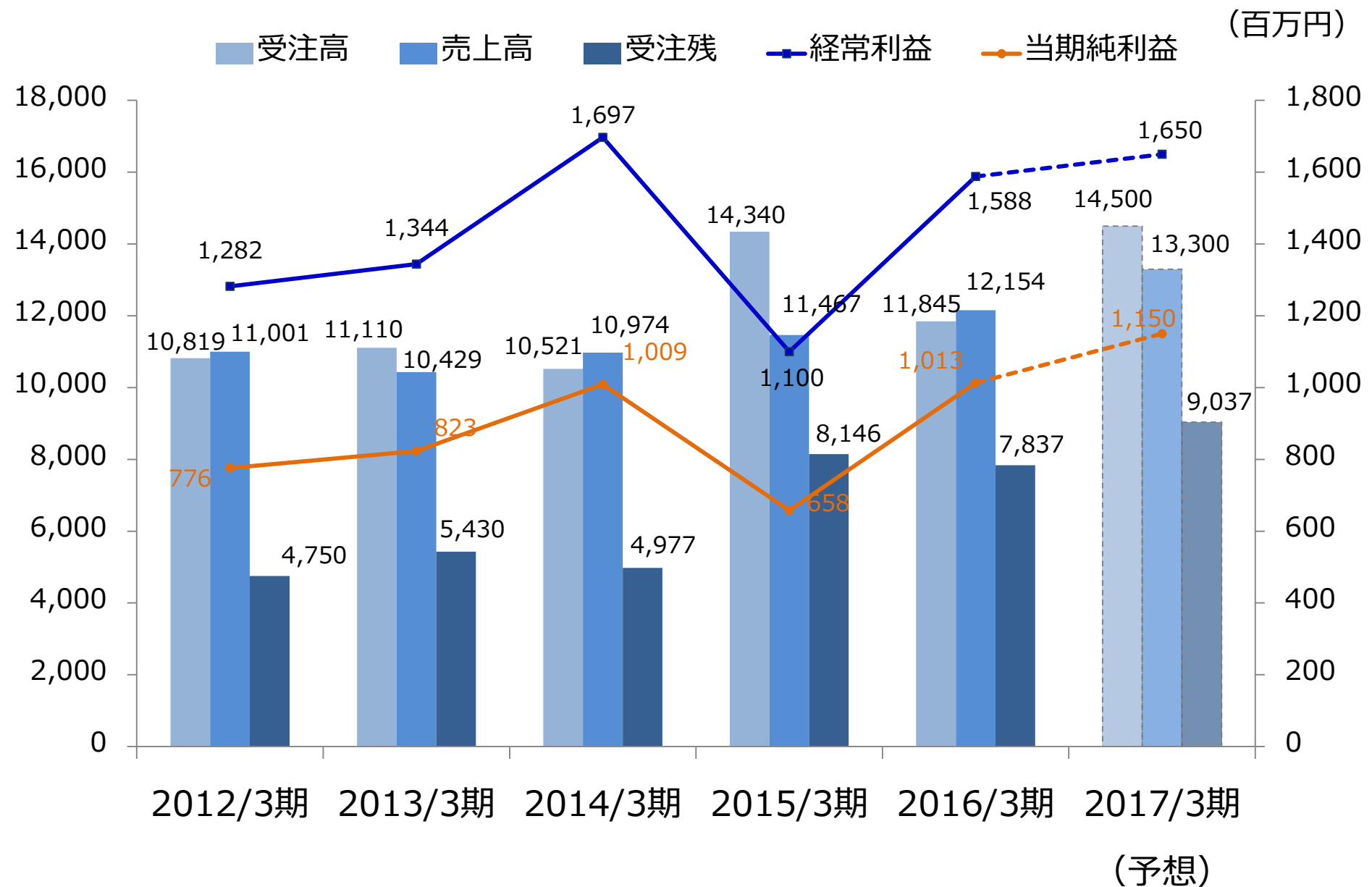
2017年3月期の連結業績予想

(百万円)

	2016/3期 実績	2017/3期 予想	前期比
売上高	12,154	13,300	109.0%
営業利益	1,540	1,650	134.5%
(営業利益率)	(12.7%)	(12.4%)	-
経常利益	1,588	1,650	131.8%
(経常利益率)	(13.1%)	(12.4%)	-
当期純利益	1,013	1,150	136.8%
(当期純利益率)	(8.3%)	(8.6%)	-
E P S	35.57円	40.03円	134.4%
R O E	(8.9%)	※(9.8%)	-

※:推定値

連結業績予想推移表



第2四半期連結決算の総括

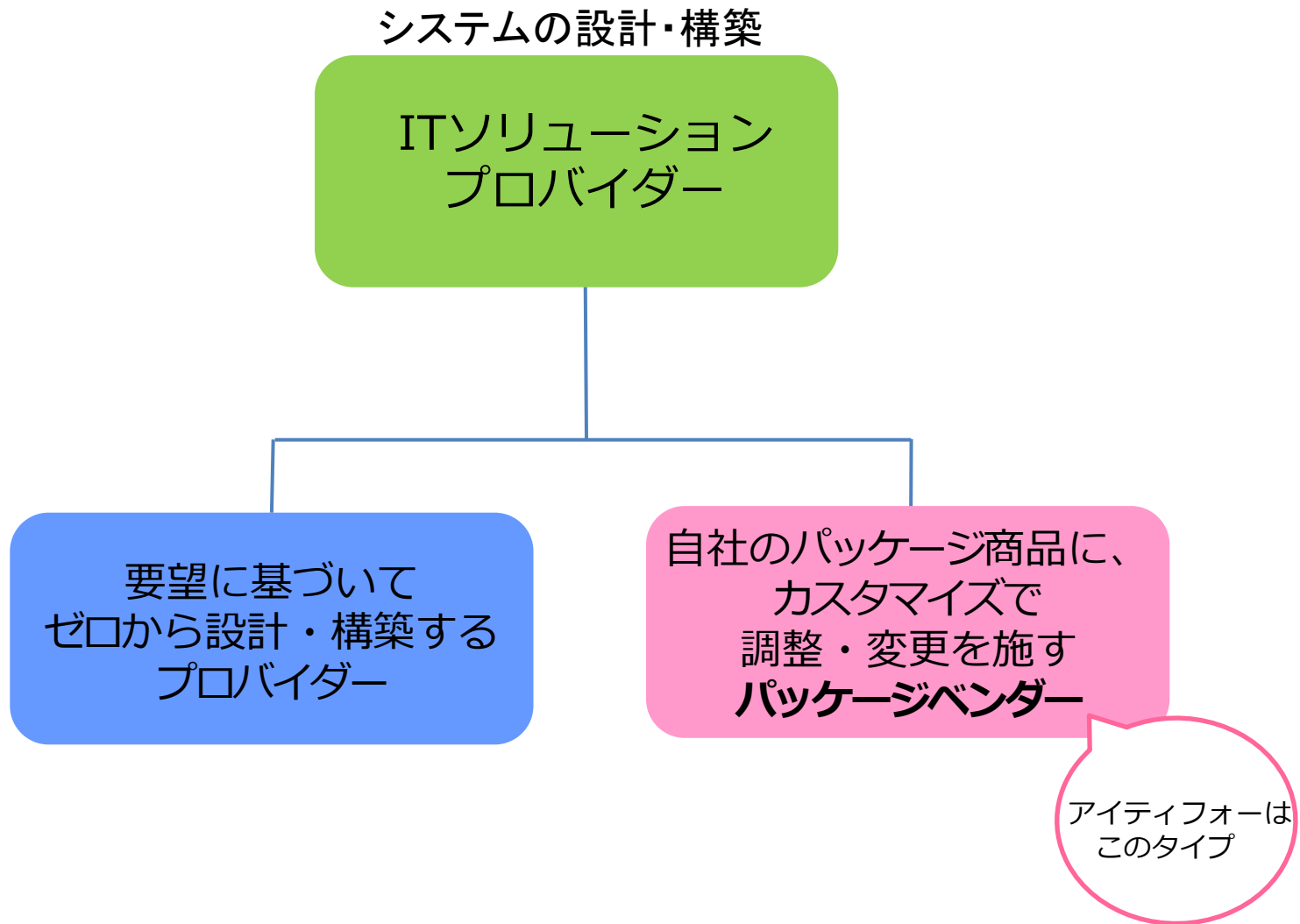
今後の事業戦略

参考資料

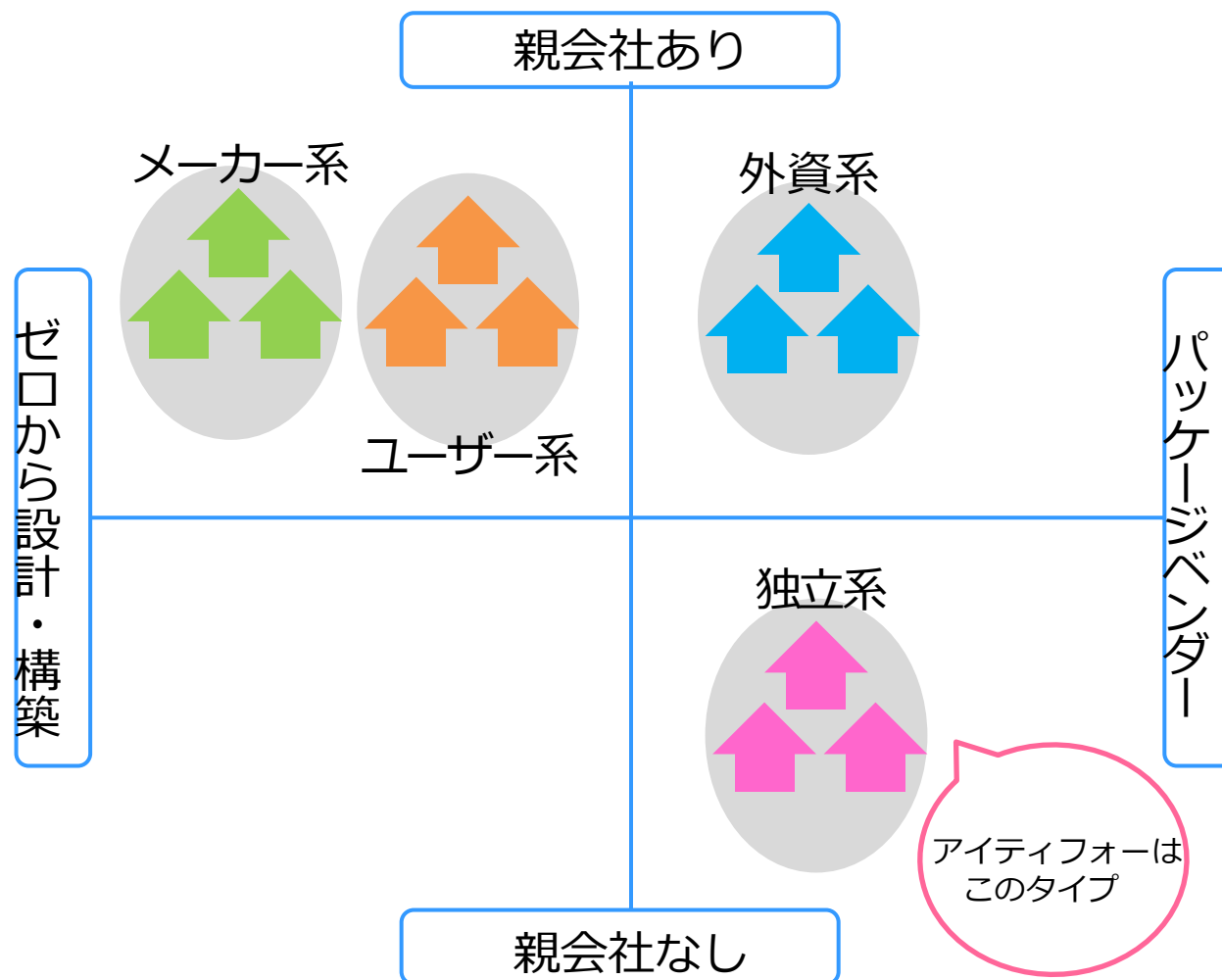
会社概要

創業	1972年12月2日
資本金	11億24百万円
従業員数	558名（連結）
公開日	2000年2月15日
1部上場月	2006年3月
証券コード	4743
事業内容	ソフトウェア開発を基軸とする、 独立系 I Tソリューションプロバイダー
関連会社	株式会社アイ・シー・アール 株式会社シー・ヴィ・シー（ICRの100%子会社） 株式会社スナッピー・コミュニケーションズ 株式会社グラス・ルーツ

ITFORは、パッケージベンダー



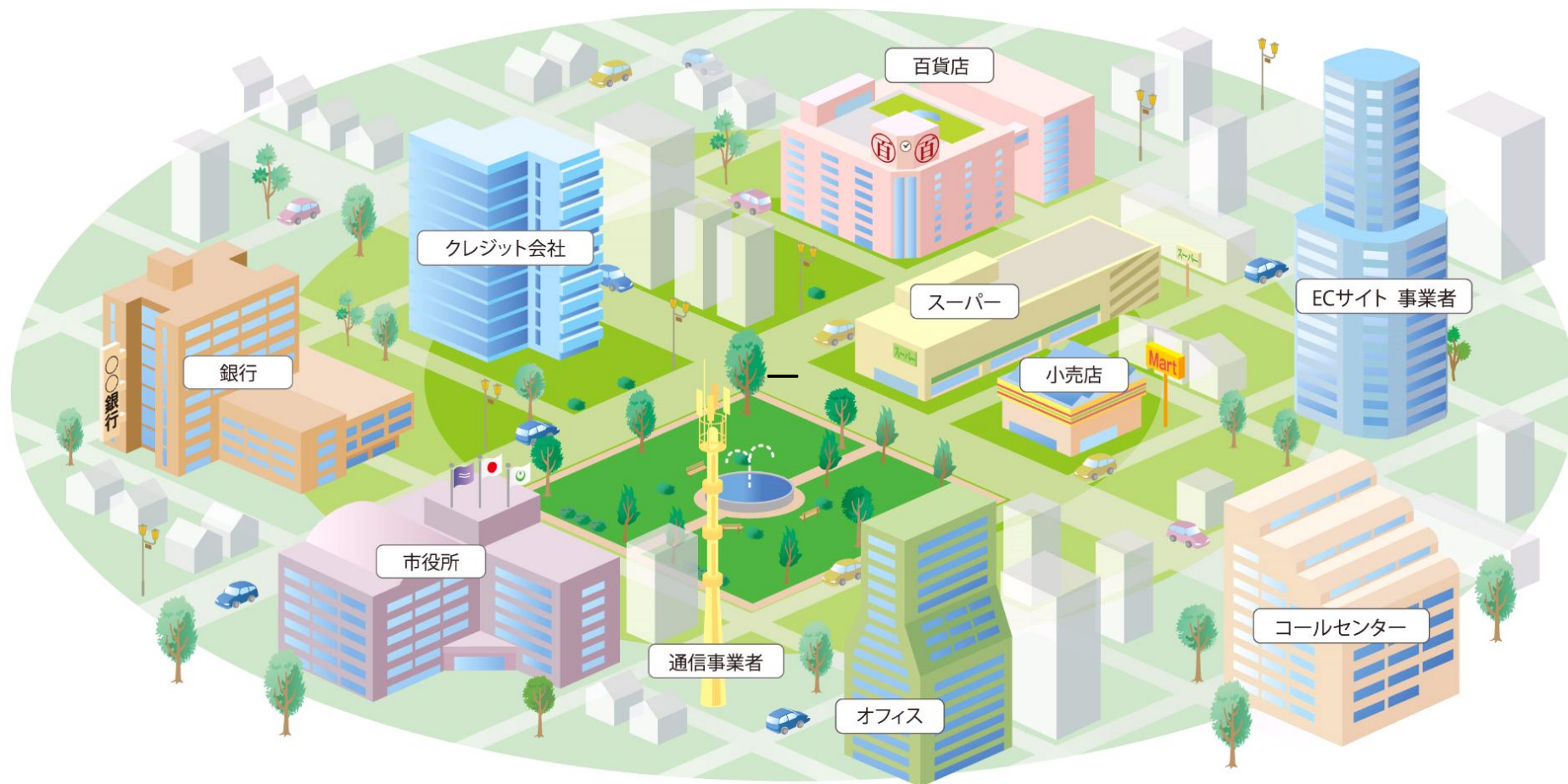
ITFORの位置づけ



独立系パッケージベンダーの強み

独自のパッケージを持っており、親会社の意向にとらわれないため、高性能・低コスト・短期間で最適なシステム構築が可能

ITFORの対象顧客



Step up next 150-2018

(ステップ アップ ネクスト ワン フィフティ)

2018年3月期

売上高

150億円

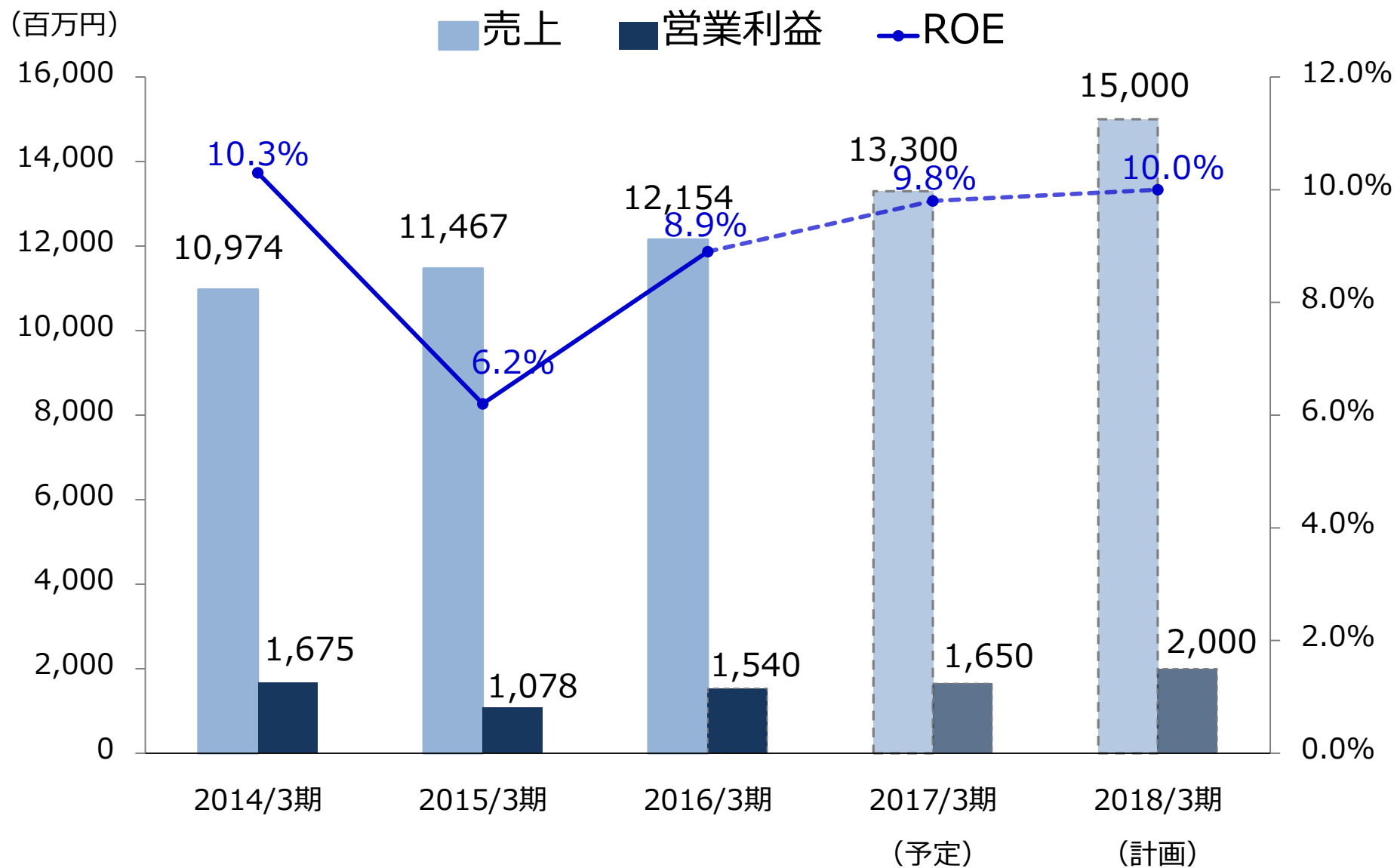
営業利益

20億円

ROE

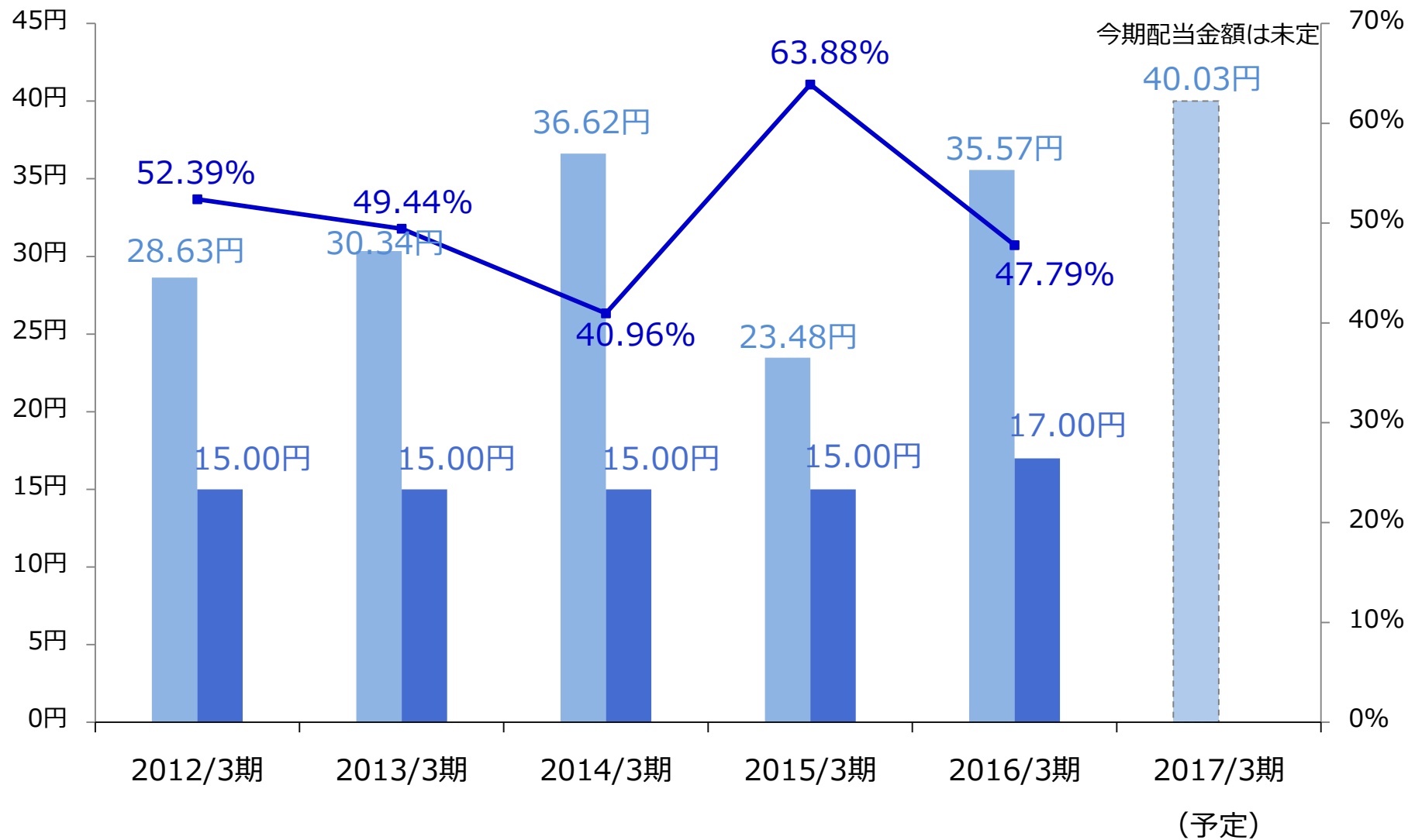
10%以上

中期経営計画



株主還元状況

EPS 1株当たり配当金 配当性向



このプレゼンテーション資料は、
PDF形式で当社ホームページ『IR情報』に掲載する予定です。

<http://www.itfor.co.jp/ir/index.html>

このプレゼンテーション資料には、2016年11月24日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不特定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。